

地域課題・目指す将来像

地域
課題

- 茨城県で最も広い面積を持つ常陸太田市では、商業施設等が市南部の市街地に集積。高齢化が進む山間部から市街地に移乗する公共交通の維持が課題
- 山間部では、バス停等までの近距離移動（ラストワンマイル）への対応が課題
- 公共交通や運搬事業者の運転手の担い手不足の解消にも取り組む必要がある

将来像

- 人口減少や少子高齢化が進む中、市街地と各地域を利便性の高い交通・物流ネットワークでシームレスに結ぶ持続可能なまちづくりを目指す

推進体制

名称：常陸太田市未来技術地域実装協議会

地方公共団体	茨城県、常陸太田市
国（★は現地支援責任者）	国土交通省（★関東地方整備局常陸河川国道事務所、関東運輸局）、警察庁（交通局）、経済産業省（関東経済産業局）
民間事業者	運行事業者等

課題解決に向けた取組

(写真・図：常陸太田市提供)

自動運転車両を活用して移動性向上を図るとともに、既存の公共交通との連携による物流システムを構築

⇒自宅から拠点施設までのシームレスな移動（人やモノ）を実現

①自動運転車両を活用した移動サービス【自動運転】

- ・ 自動運転車両による商業施設内及び周辺への移動サービスや、ラストワンマイルサービスを実施

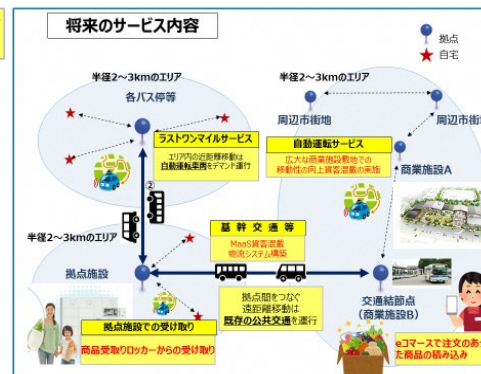
②MaaS×eコマースによる物流システムの構築【ブロックチェーン】

- ・ 自動運転車両と既存の公共交通（路線バス、乗合タクシー等）とを組み合わせた市内の物流システムを構築

③拠点施設での受け取り用ロッカー等設置【キャッシュレス】

- ・ 地域の核となる施設（支所、病院など）に商品受け取りロッカーを設置し、市南部の商業施設と山間部とをシームレスにつなぎ、商品（生鮮食品、日用品、医薬品等）が購入できるサービスを提供

スマートフォンからの自動運転車両等予約・交通費支払い、商業施設の商品の注文等が可能にする

MaaS×eコマース
スマートフォン

① 自動運転車両を活用した移動サービス【自動運転】

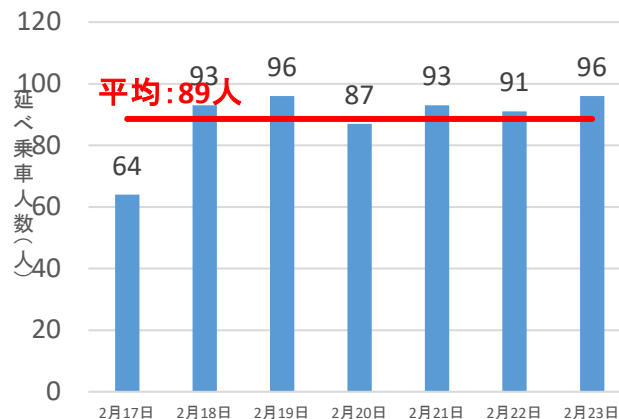
取組内容

➤ 市街地での自動運転車両実証実験 (2023年2月17日～2月23日)

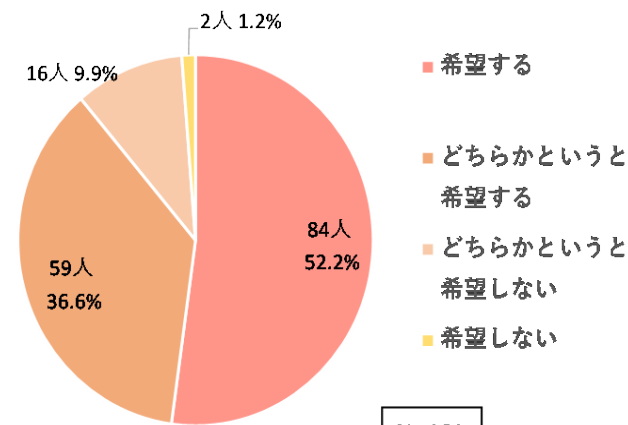
- 市民等の試乗を通じた安全性等の検証やアンケートから、自動運転 E V バス車両の実運用に向けたニーズや課題等の把握を行った
- 実証期間中の乗車人数は延べ620人、1便当たり5.7人（96便運行）の利用があり、目標値である1便当たり4名以上の利用を達成した。多くが乗車定員となる7名が乗車した状態での運行となっており、事前のPRが目標値の達成につながったと考えられる。実際に走行している様子を見て興味を持ち、乗車された方も数名確認された
- 実験参加者へのアンケート調査より、再利用を「希望する・どちらかという并希望する」という回答が約9割と多く、再利用意向が高いことが確認でき、再利用意向70%以上という目標を達成した



日別の乗車人数



実験参加者アンケート



① 自動運転車両を活用した移動サービス【自動運転】

取組内容

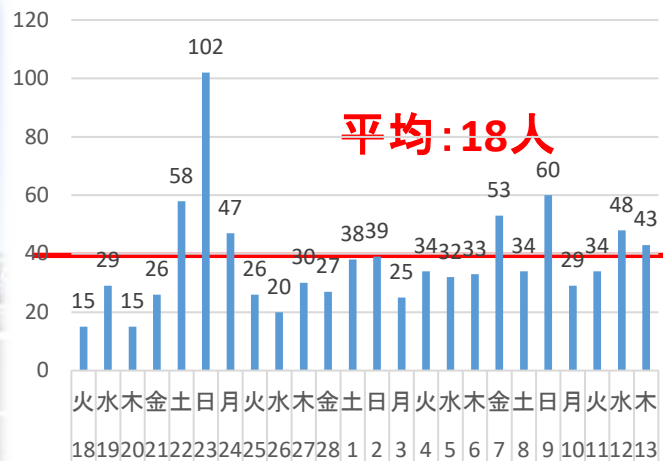
➤ 市街地での自動運転EVバス車両の定常運行（2024年2月16日～）

- 定常運行から14日間の乗車人数は延べ249人、1便当たり4.6人（市役所往復54便[※]運行）の利用があり、目標値である1便当たり4名以上の利用を達成した。乗客には高齢者のほか、親子連れの乗客も多く見られた。また、大型商業施設の停留所では来客者が実際に走行している様子を見て興味を持ち、乗車する姿も確認できた
- 乗客への今後の乗車希望アンケート調査では、すべての人が「希望する・どちらかという希望する」という回答となり、再乗車意向が高いことが確認できた

自動運転EV車両「愛称:じょっピー」



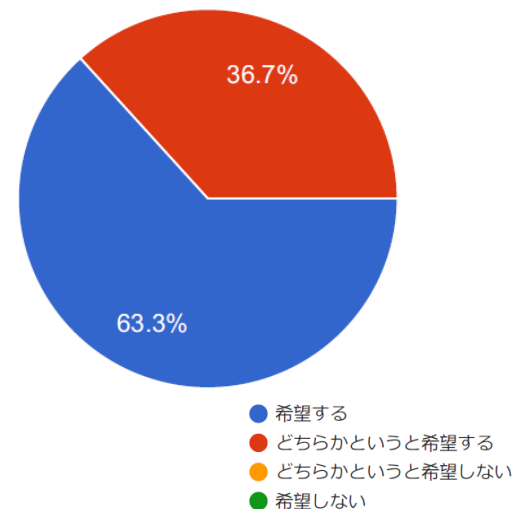
日別の乗車人数



※2/16（金）は午後のみ（市役所往復2便）運行

乗客アンケート

今後の乗車希望について教えてください。



① 自動運転車両を活用した移動サービス【自動運転】

実装内容

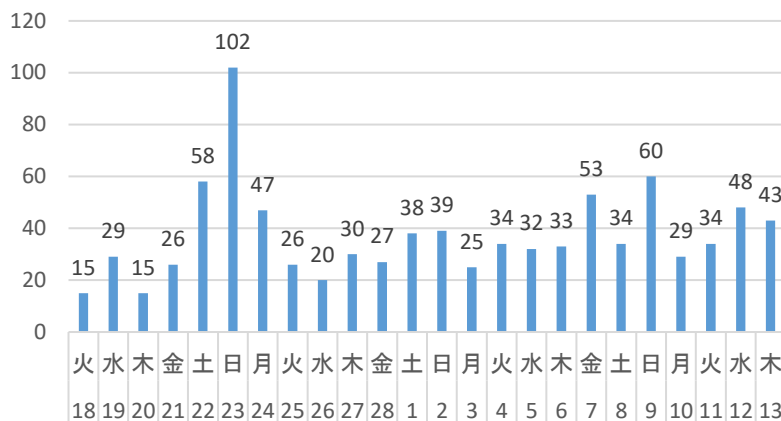
➤ 車両の増車、運行ルートを拡充しての自動運転EVバスの定常運行（2025年2月18日～）

- 運行ルート拡充後の24日間の乗車人数は延べ897人、1日当たり37.4人（1便6.2人乗車）の利用があり、目標値である1便当たり4名以上の利用を達成した。乗客には通院や買い物等に利用する高齢者のほか、親子連れの乗客も多く見られた。また、駅や公共施設等、運行範囲が広がったことにより、実際に走行している様子を見て興味を持ち、乗車された方も数名確認された
- 令和4年度以降実施している乗客へ乗車希望アンケート調査では、「再度利用希望する・どちらかという希望する」という回答が継続して95%を超える結果となり（ルート拡充以降は97.3%）、再乗車意向が高いことが確認できた

自動運転EV車両「愛称:じょっピー」

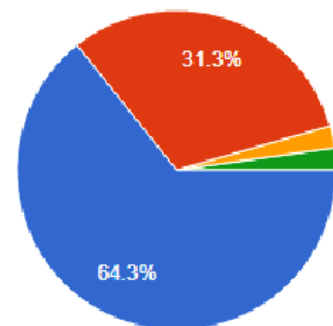


日別の乗車人数



乗客アンケート

今後の乗車希望について教えてください。



- 希望する
- どちらかという希望する
- どちらかという希望しない
- 希望しない

② MaaS × eコマースによる物流システムの構築【ブロックチェーン】

取組内容

➤ MaaS × eコマースによる貨客混載の導入に向けた実証実験（2024年2月5日～2月9日）

- 山間部等における買い物環境の充実及びCO2排出量の削減等を目的に、自動運転EVバスと路線バスとの連携による貨客混載の導入に関する実証実験を実施
- スマートフォン等で注文した商品を、自動運転EVバスで東部地区商業施設から市役所まで運搬し、路線バスに積替えて山間部の拠点（水府支所）に設置した集荷ボックスまで配送し、利用者が受け取ることができるサービス
- 運送事業者の担い手不足や、買い物弱者への対応策の一つとして、路線バスを活用することによる費用対効果、積み込み等の所要時間の把握、必要となる作業の確認、利用者アンケート等を行い、将来的な実施の妥当性や有効性について検証



参加店舗	モニター	注文件数	注文品数
2店舗	20名	62件	88品

R5年度の実験結果の集約・分析による課題の抽出等を進め、R6年度は、スマートフォンでの注文方法の改良、対象店舗の拡大、運搬ルートの変更等を行いながら実証実験を継続し、将来的な実施の妥当性や有効性について総合的に検証することで、今後の事業の展開等について検討していく

② MaaS × eコマースによる物流システムの構築【ブロックチェーン】

取組内容

➤ 貨客混載の導入に向けた実証実験（2025年3月3日～3月7日、3月10～14日 計10日間）

- 山間部等における買い物環境の充実及びCO2排出量の削減等を目的に、自動運転EVバスと路線バスとの連携による貨客混載の導入に関する実証実験を実施
- スマートフォン等で注文した商品を、自動運転EVバスで東部地区商業施設から市役所まで運搬し、路線バスに積替えて山間部の拠点（水府支所）に設置した集荷ボックスまで配送し、利用者が受け取ることができるサービス
- 運送事業者の担い手不足や、買い物弱者への対応策の一つとして、路線バスを活用することによる費用対効果、積み込み等の所要時間の把握、必要となる作業の確認、利用者アンケート等を行い、将来的な実施の妥当性や有効性について検証



参加店舗	件数	品数
4店舗	64件	123品

R6年度の実験結果の集約・分析による課題の抽出等を進め、今後は、スマートフォンでの注文方法の改良、対象店舗の拡大、運搬ルートの変更等を行いながら実証実験を継続し、将来的な実施の妥当性や有効性について総合的に検証することで、今後の事業の展開等について検討していく

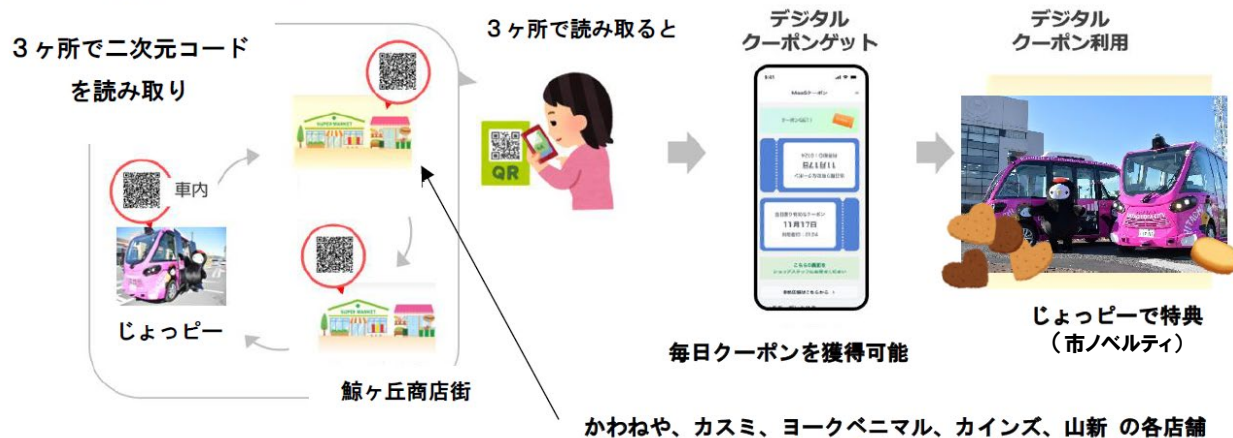
② MaaS×eコマースによる物流システムの構築【ブロックチェーン】

取組内容

➤ 常陸太田市版 MaaSの実証実験（2025年3月12日～21日 計10日間）

- スマートフォンアプリで、下記イメージ図の3ヶ所（自動運転EVバス、鯨ヶ丘商店街、かわねや等の各店舗）で二次元コードを読み取り、特典（デジタルクーポン）を受け取ることができる実証実験を実施
- 高齢者等にスマートフォンによるサービスに触れてもらうとともに、本サービスによる外出機会の創出や回遊性の向上による賑わいの創出につながることを目的とするとともに、利用者アンケート等により、事業の有効性について検証

■ 実証実験のイメージ



※実証期間中であることから結果は後日報告

R6年度の実験結果の集約・分析による課題の抽出等を進め、今後は、アプリの改良等や他の公共交通との連携を図りながら実証実験を継続し、将来的な実施の妥当性や有効性について総合的に検証することで、今後の事業の展開等について検討していく

常陸太田市

デジタルスタンプラリー

2025 3/12(水)～3/21(金)

自動運転EVバス「じよっぴー」

期間中、自動運転EVバス「じよっぴー」で指定スポット3箇所を巡って、クーポンを獲得し、特典と交換しよう！

指定スポット

- ①自動運転EVバス「じよっぴー」車内
- ②鯨ヶ丘商店街の自動運転EVバス「じよっぴー」停留所
（東二丁目、東三丁目、西二丁目、渡辺医院前）※いずれか1地点
- ③カインズ常陸太田店、フォレストモール常陸太田、カスミ常陸太田店、山新常陸太田店、かわねやフェスタ店での自動運転EVバス「じよっぴー」停留所
※いずれか1地点

特典交換場所 自動運転EVバス「じよっぴー」の車内

参加方法

- 1 ポケットサインアプリ及び「じよっぴー」乗車ポイントアプリのダウンロード
詳細は裏面へ
- 2 指定スポットの二次元コードを撮影
- 3 デジタルクーポンをゲット！
アプリ内でクーポンを取得
- 4 クーポンで特典を交換しよう！
じよっぴーで特典を交換しよう！

詳細は裏面へ